

共催 兵庫県がん診療連携協議会・(公社)兵庫県臨床検査技師会

「検査セミナー」

テーマ：見えない敵とどう戦うか

～がんと微生物に対する両面作戦～

日時 令和6年12月14日(土) 14:00～16:00

場所 神戸市教育会館 大ホール (神戸市中央区中山手通4-10-5)

新型コロナウイルス感染が5類感染症に移行して以来、世間ではパンデミックがあったことを忘れたかの如く平穏な日常が送られています。しかし、今でもがん病棟では、治療に大きく支障をきたすクラスター発生の予防に尽力しています。微生物は目に見えないものであるため、忘れ去られがちですが、がん治療は免疫不全を伴うため、感染症を伴うと治療が困難になり、時にはがん治療をあきらめないといけない場合もあります。がんと微生物に対する両面作戦を成功させるには微生物についての知識が必要です。本セミナーではがん患者における感染症についてご講演いただきます。

講演1では、がん患者などの免疫不全者の呼吸器感染症をテーマに、各論を交えながら診断・治療、COVID-19の治療・感染対策についてご講演頂き、講演2では、がんと微生物をテーマとして、微生物検査室の役割やがん診療と微生物についてご講演頂きます。がん治療と微生物について理解を深めて頂きたいと思います。なお今回も、会場での講演と同時にZOOMを用いたオンライン配信を予定しています。

【プログラム】

13:30～ 受付開始

14:00～ 開会挨拶 富永 正寛 (兵庫県がん診療連携協議会議長、兵庫県立がんセンター院長)

14:10～ 座長：村山 徹 (兵庫県立がんセンター 検査部長)

講演1. がん患者などの免疫不全者における呼吸器感染症-COVID-19も含めて-

演者：黒田 浩一 (神戸市立医療センター中央市民病院 感染症科)

15:10～ 座長：上霜 剛 (兵庫県立尼崎総合医療センター 検査技師長)

講演2. がんと微生物

演者：山本 剛 (大阪大学大学院医学系研究科変革的感染制御システム開発学寄附講座)

15:50～ 閉会挨拶 松田 武史 (公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会 会長)

〈世話役〉 兵庫県立がんセンター 検査技師長 矢野 曜子
(公社)兵庫県臨床検査技師会 会長 松田 武史